

# 坂井えつ子 Vol.29

福祉を  
市政の  
ど真ん中に!

つながる  
小金井通信



緑・市民自治こがねい会派ニュース

2017年第4回定例会 報告号



11月29日  
全都道路問題交流会議

小金井市では、“はげ”と野川をこわす都  
施行の都市計画道路について、市民と市  
議会が情報共有しながら、それぞれに見直  
しや反対の声をあげてきました。

活発な市民の動き、議長を除く23人全員  
賛成で意見書を可決するなど超党派での  
対応は、全都的にみても稀なようで、この間  
の動きなど報告させていただきました。

## 西岡市政、2年間の折り返し。

いちばん、印象に残っているのは、  
**6施設複合化プロジェクト。**

2015.12

選挙公報に「蛇の目跡地に**6施設**を集約し  
て改修費&維持管理費を削減」と掲載

2016.5

6施設一括整備は困難。2機能**4施設**  
の先行整備をゆるぎない方針とする

2016.10

**ゼロ**ベースで見直しに。市長は「公約撤回と  
は考えていない」と発言

公約は、市民との約束です。そもそも揺ら  
ぐべきことでないし、せめて変遷を市民に説  
明すべきでした。(庁舎と福祉会館は  
2021年度末に竣工予定です。)

## “障がい者差別解消条例”

# 市民条例案の要は“教育”。庁内調整でレベルダウン

12/6 一般質問では



11月17日、自  
立支援協議会に  
条例案が示されな  
かった。何に時間を  
要しているのか。

課長

教育に係る文  
言。どのような表記  
にするか、教育委員  
会担当部署と協議  
を重ねている。



市民  
の声を反映  
した条例が  
制定される  
のか。

市長

様々、論点  
があることを聞いてる  
が、**市民の声を反  
映した条例だと思  
っている。**

## お知らせ

坂井えつ子の



視察ホークク&意見交換会

10日

2018年2月3日(土)

18時30分~20時30分

上之原会館集会室A (本町5-6-19)

## 視察報告

▶岩手県北上市(1月23日)

・全庁的業務改善改革実践運動  
「きたかみPing!Pong!Pang!運動」

・政策評価・事務事業評価

▶福島県郡山市(1月24日)

・業務改善の取組「郡山STANDARD」

ほか。市政の気になる話題など。

事前申込み不要。途中入退室も自由。

初めての方も、歓迎です。お気軽に!

## 12月6日 急きよ、開催された 自立支援協議会を経て...

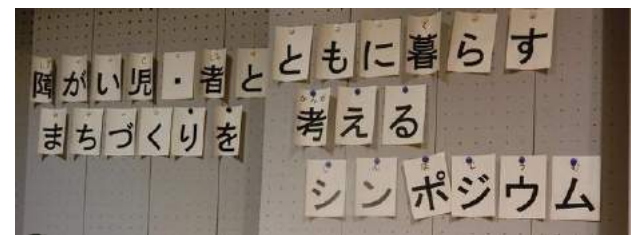


12月9日 障害者週間シンポ  
ジウムで条例案が披露目

2年の議論を重ねた  
自立支援協議会は

10月提出の**原案通りには  
なっており、誠に遺憾に  
感じている**が、まずは条例  
を制定し、周知・啓発した  
い。3年を目途に、施行  
状況や社会情勢の推移  
等を勘案し、検討や必要  
な措置を講ずるよう協議し  
たい。としています。

他意見募集中のパブコメ  
12/15~2018/1/14  
清掃関連施設整備基本計画(案)



シンポジウムタイトルの「障がい児・者とともに暮らす  
まちづくり」に違和感があります。主語は“健常者”になるの  
でしょうか。すでに障がい児・者はこのまちで暮らしていま  
す。「障がい児・者も暮らしやすいまちづくり」はどうでしょう。



市長の認識と、協  
議会の認識は異なってい  
ます。さまざまな困難を乗  
り越え、ここまで作り上げ  
てきた条例案。委員が遺  
憾に感じている教育の分  
野を充実させた条例制  
定が一番です。

パブコメで意見を届けよう

# 1月中旬 開始見込み

教育に係る文言で  
調整が続いているとのこと。

▶市の歌は必要だと思いますか。市議会の判断は?  
▶相談員の非常勤化は大丈夫?

...詳しくは中面で。

ひとことニュース：市長に続き、11月28日、副市長と教育長も「イクボス宣言」。施策充実に期待!

## <坂井えつ子 プロフィール>

●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、  
小金井北高、日本大学法学部卒業 ●日本福祉教育専門学校入学  
●2015年市議補選で初当選 ●2017年再選。建設環境委員会、行財  
政改革推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会委員 ●三多摩上  
下水及び道路建設促進協議会 第3委員会(道路)、小金井市土地開発  
公社評議員会 ●市民自治こがねい、全国フェミニスト議員連盟、緑  
の党、市民自治をめざす三多摩議員ネットワークなどに参加。

お問合せ・ご相談  
お気軽に

坂井えつ子 連絡先

中町4-17-11-1F  
TEL : 090-1796-7652  
Mail : info@sakaietsuko.com



坂井えつ子

検索

# 市の歌は必要？市議会は予算を可決。

市議会は、一般会計ほか2つの特別会計の補正予算を可決しました



市制施行60周年に併せて行われる市歌事業。しかし、庁内検討の議事録には議論の形跡がないなど、選定過程が不透明。市歌費用分は予備費に組み替える動議に賛成しました。

組替え動議は否決だったので、原案には反対しました。総額およそ450万円をかけてつくられる市歌。2018年10月頃にお披露目予定です。

※ 図中の会派名は略称です。 自民・信頼…自由民主党・信頼の小金井 共産…日本共産党小金井市議団 公明…小金井市議会公明党 民進…小金井市議会民進党 こがおも…小金井をおもしろくする会 市民会議…こがねい市民会議 情報公開…情報公開こがねい 改革連合…改革連合 ネット…生活者ネットワーク こが明日…小金井の明日をつくる会  
※ 議長(自民・信頼①)は可否同数の場合のみ採決に参加

## 相談業務は常勤が行うべき。

市は正規職員削減を進めています。電話対応や庶務事務の整理ならば、まだ理解の余地がありますが、2018年度から「母子・父子自立支援員及び婦人相談員」が非常勤に。現状の一人体制では業務多忙です。人員は厚くすべきです。しかし、職責重い相談業務。雇用が不安定で、勤務時間が限られる非常勤対応は、相談者の不利益につながりかねません。すでに非常勤化された自治体では常勤に戻す求めもでていて聞かれています。大いに懸念しており、見直しを求めています。

## はげと野川をこわす道路計画 全会一致で意見書を可決

市議会や市民が見直しを求め続けている東京都施行の道路計画。先日行われた都主催の意見交換会について、今後開催の折には、事業化ありきではなく計画の是非を問う場にするをを求める意見書を23人全員賛成で可決しました。もうそろそろ(いい加減)、市長が意思を示すべきです。



## 一般質問

通告した議員一人あたり、質問と答弁を含んで概ね1時間以内で質問できるのが一般質問。小金井市議会では、議長をのぞく23人全員がほぼ毎回通告をしています。



答弁

登下校や校外学習で保護者の付添いが必要

保護者か介助員が付かないとプールにも入りにくい

階段の上り下りで休み時間が終わることも

質問

## 車いす使用の子どもは学校でどう過ごしてる？

1対1で配置している介助員はいない

誰でもトイレは全フロアにない

避難訓練では、教職員が役割分担する等、できる限り配慮している



### 必要なのは

公立学校で学ぶことを望む全ての子どもが、等しく安心・安全な環境で学べること。そのために、保護者に負担がかかるのは道理にあわないということ。市長のいう“子育て環境日本一”を実現するためにも、必要な介助員配置を。人件費はかかりますが、言うまでもなく、災害発生時など子どもの命を守ることが最優先です。

## 女性センターを整備しよう

質問

10年ほど前から市計画に記載ある女性センター整備。新庁舎・新福祉会館に導入しないか。市施設の有効活用は？

答弁

他自治体の設置状況や設備・機能の情報収集・把握に努めている。

市民主体で、導入機能の整理を。今後のスケジュールは

審議会で議論いただき、市内団体には適切な時期に意見を聞きたい。

市内にある“婦人会館”の名称は前時代的。名称変更を。

婦人という名称は変えていくべきと考えるが、機能は変わらず、市民に認識されているので困難。



### 必要なのは

まずは、設置目標年度の設定を。10年ほどかけて、いまだ情報収集中とは。……。時間をかけすぎだと思いませんか。